

つなぐ

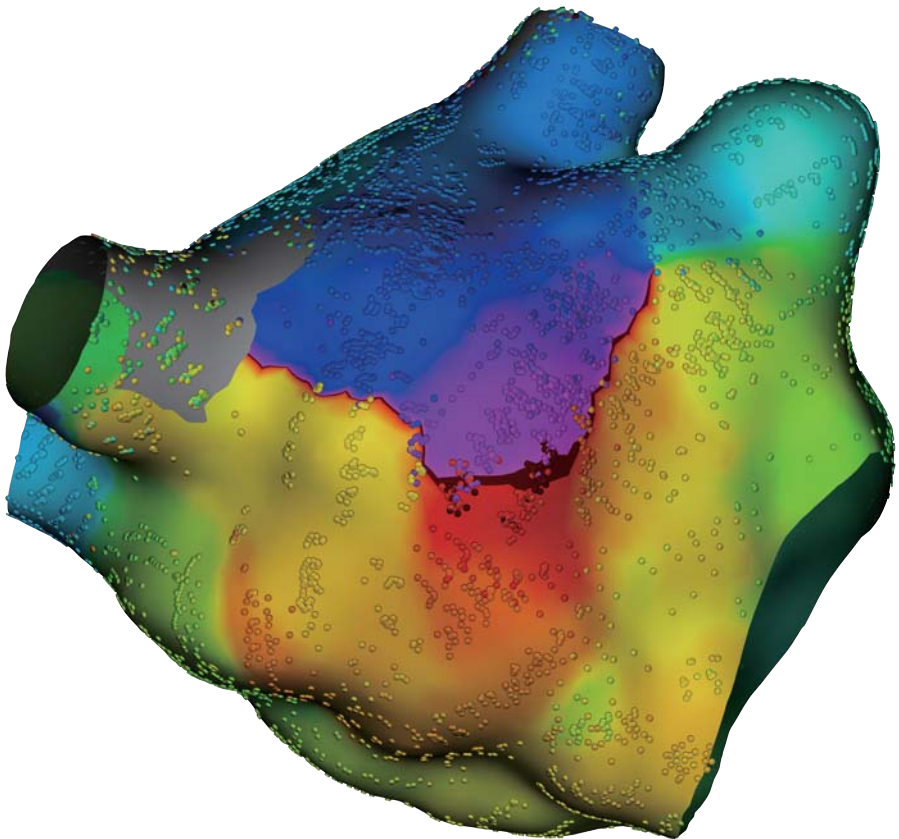
Vol.25

2019.2月

2018年、不整脈に対するアブレーション治療は1,162件と当院で過去最多の症例数を記録した。このなかには心房細動だけではなく、異常な電気信号の回路が特定しづらい難治性不整脈も数多く含まれてくる。こういった患者を治療するために当院が九州でいち早く導入したのが、新たな3Dマッピングシステム「リズムア」だ。

不整脈は、異常な電気信号が流れることで起こる。この電気信号を遮断するためにアブレーション治療が誕生した。しかし、アブレーション治療を行うためには異常な電気が流れている箇所を特定しなければならぬ。ほんの2年ほど前まで、その特定作業に大幅な時間がかかっていた。しかし、リズムアの登場により、より明確な不整脈のメカニズム抽出と、アブレーションターゲットの迅速かつ正確に位置を特定することが可能となった。スピードは以前より格段に早く、心腔全体を正確に網羅している。

スピードと精度が上がれば、患者さんの手術負担の軽減や安全性につながる。私たちには手技の技術向上はもちろんのこと、医療の進歩にも迅速に対応していく力が求められている。



参加費
無料

第34回 小倉循環器内科セミナー

日時／2019年4月5日(金)19:00～20:30 場所／リーガロイヤルホテル小倉 3F オーキッド (北九州市小倉北区浅野2-14-2)



【基調講演】19:00～19:30

【座長】高野内科クリニック 院長 高野 健太郎 先生

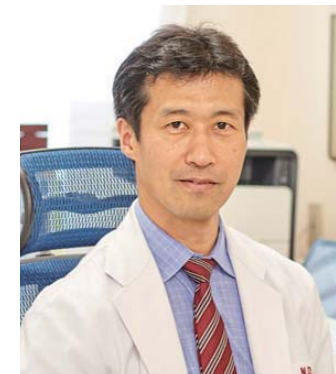
【演者】小倉記念病院 循環器内科 部長 道明 武範 先生

【特別講演】19:30～20:30

抗血小板薬併用時の 抗凝固薬の重要性

【座長】小倉記念病院 副院長
循環器内科主任部長 安藤 献児 先生

【演者】北里大学医学部 循環器内科学 主任教授
阿古 潤哉 先生



終了後、情報交換会を実施させていただきます。

[共催]小倉記念病院 循環器内科 プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 ファイザー株式会社

参加
方法

4月3日(水)迄に、同封しておりますセミナー参加申込用紙に、必要事項をご記入の上、小倉記念病院 医療連携課までFAXにてご返信ください。

医療連携課 FAX.0120-020-027

いつもの暮らしに、いつものあなた
小倉記念病院

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野3丁目2番1号
TEL.093-511-2000(代表)